



公益社団法人 川崎市看護協会

『令和5年度 看護研究・活動報告会』

日 時：令和6年2月22日(木) 9:30～16:00

場 所：川崎市ナーシングセンター研修室（ハイブリッド開催）

講 評：川崎市立看護大学 成人看護学教授 糸井裕子 先生

期間延長しました！

あなたも発表してみませんか？

演題募集

職場で行った研究や、日頃の取組みの成果をまとめて

発表してみませんか!? 活動報告も大歓迎!!

【応募資格】 川崎市看護協会会員(演題申込時)

【演題受付】 令和5年10月16日(月)～12月15日(金)

申込方法 川崎市看護協会ホームページ(またはQRコード)の
研修フォームから、必要事項(備考欄に看護研究か活動
報告か明記し「演題名」を記載)を入力してください。
<https://www.kawa-kango.jp/nurse/training/>



※受付完了メールが、入力されたメールアドレスに返送信されます。
以降、発表会までの流れは裏面のとおり。

【原稿締切】 令和5年12月15日(金) *応相談

原稿の書式・提出方法などは、ホームページをご覧ください。

★一般参加の申込は 1月以降にご案内いたします。

(問合せ先)

公益社団法人川崎市看護協会 地域・研修担当 酒井・佐藤

TEL: 044-711-3995 メール：mail2@kawa-kango.jp

《申込方法と発表までの流れ》

☆申込資格：川崎市看護協会員

* 2023年度の入会手続き(入会申込書の提出と会費納入)が完了している。

共同研究者も同様(ただし、看護職以外の共同研究者はこの限りでない)

*原稿は未発表(施設内発表は可)のものとする。

(1) 演題申込をする

川崎市看護協会ホームページの研修申込みフォームから

* 備考欄に下記の内容を記載

- ① 「看護研究」か「活動報告」か
- ② 「演題名」
- ③ 「共同研究者名」 (共同研究者がいる場合)

12月15日(金)まで

令和5年10月16日(月)～令和5年12月1日(金)まで

(2) 集録原稿を提出する

規定の書式でメールにて令和5年12月15日(金)まで ***応相談**

*「原稿記載方法」は別紙参照(川崎市看護協会ホームページにも掲載)

*「フォーマット」を演題受付後、申込者に添付ファイルで送信します。

原稿送付先 **mail2@kawa-kango.jp**

*メールに添付し(パスワードはかけない)送信してください。

*「件名」に 発表者氏名「表題名」を記載

(3) 選考

- ① 12月中に教育委員会が集録原稿を基に選考を行ないます。
- ② 採否の結果は1月上旬に通知します。
- ③ 採否決定後、特に倫理的配慮など必要に応じ修正を依頼することがあります。

(4) 発表(看護研究・活動報告会) 令和6年2月22日(木)

- ① 会場にて口演での発表
- ② 発表は1演題、8分以内
- ③ PC・プロジェクター使用可

*集録は当日配布となります。

*「看護研究・活動報告会」の詳細は1月中旬に通知します。

(問合せ先)

公益社団法人川崎市看護協会 地域・研修担当 酒井・佐藤

TEL: 044-711-3995 メール: mail2@kawa-kango.jp

《原稿記載方法》 *原稿記載例を参照してください

*令和5年度から書式を変更しました。令和4年度までの集録の書式とは異なりますのでご注意ください。

1. 書式設定は10.5ポイントでA4判に横書き45文字×40~45行の範囲で作成し、4枚以内(図表、写真含む)白黒とする。余白は上下20mm 左右20mm
2. フォントは和文フォント MS明朝で全角 英文・アラビア数字・カッコは半角とする。
3. 表題名 施設名 発表者名 キーワードについて(すべて中央揃えにする)
 - (1) 1行目 演題名
サブタイトルがある場合は2行目に記載し前後に全ダッシュをつける
 - (2) 所属施設名 2カ所以上の場合は¹⁾²⁾の番号をつける(タイトル行から1行空ける)
 - (3) 発表者名 共同研究者名は1マスずつ空けて列記し 発表者名に○をつける
 - (4) キーワード : のあとに3~5つまで 1マスずつ空けて列記する。
4. 本文 (キーワードの行から1行空けて開始。以降は行間は空けずに記載)
 - (1) 項目立て

原稿種別	項目立て			
看護研究	I. はじめに	II. 目的	III. 方法	IV. 倫理的配慮
	V. 結果	VI. 考察	VII. 結論	VIII. 引用文献
活動報告 *参考	I. はじめに	II. 目的	III. 方法	IV. 倫理的配慮
	V. 結果・成果	VI. 実践への示唆	VII. 引用文献	

- (2) 見出しある場合は I. 1. 1) (1) ① の順で記載する。
- (3) 図、表について
 - ①図、表、写真を入れる場合は、白黒で見やすい大きさにする。
 - ②図、表の文字 数字は判読可能なものにする。
 - ③図、表の挿入位置を本文中()にて指定する。
 - ④表番号と表タイトルは表の上、図番号と図タイトルは図の下に入れ、中央揃えとする。
- (4) 利益相反の有無については本文内引用文献の前に記載する。
例:(ない場合) なお、本論文に関して、開示すべき利益相反関連事項はない。
(ある場合) 筆頭著者は「企業名」より、報酬を受領している。

5. 引用文献

- (1) 本文中の引用箇所に著者名と出版年を合わせて示す。(ハーバード方式)
- (2) 文献リストは著者名の姓のアルファベット順にAPAスタイルで表記する.
 - ①論文 著者名(出版年). 論文タイトル. 掲載雑誌名, 卷号数. 掲載ページ.
 - ②図書の一部
著者名(出版年). 章タイトル. 編集者名. 図書名(掲載ページ). 出版社名.
 - ③Webサイト
著者名(発行・更新年月日). 記事タイトル. Webサイト名. URL.(検索日: 年月日)
- ④複数名の論文
著者名, 著者名, 著者名(出版年). 論文タイトル. 掲載雑誌名, 卷号数. 掲載ページ.

川崎市看護協会の看護研究・活動報告会の集録原稿の書き方 －書式の統一のお願い－

*1 行空ける

* 口はスペース

△△△△△△△△△△病院

○川崎花子 高津太郎 中原看子 宮前二郎

キーワード：集録原稿□書き方□統一□見本

* 1 行空ける

I. はじめに

II. 目的

III. 方法

1. 研究デザイン:

2 研究対象

1)

(1) [REDACTED]

□①

□③■■■■

3 ■■■■■ 4

IV 儉理的配慮

本研究は所属施設の倫理審査委員会の承認を得て（所属施設内において倫理的観点から組織的承認を得て）行った。研究対象者へは書面を用いて研究目的、趣旨、データの管理方法、匿名性の保持、研究不参加への不利益が無いこと、本研究以外の利用はしないこと、結果の公表方法、研究後にはデータを破棄することの説明と同意を得た。

V 結果

であった（表1）。

表1 ○○○○○

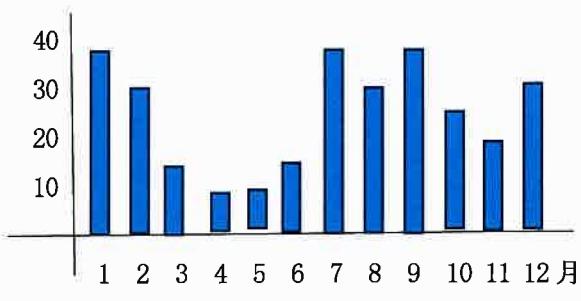
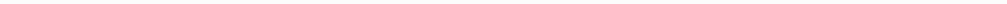
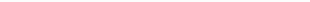
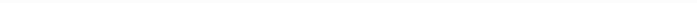


図 1 △△△△△

VI. 考察

VII. 結論

1. 。
。

2. 。

□本演題発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はない。

VIII. 引用文献

- | | |
|--|--------------|
| 麻生春子(2021). 論文タイトル. 掲載雑誌名, 卷号数. 掲載ページ. | * 論文の場合 |
| 川崎夏美(2018). 章タイトル. 編集者名. 図書名(掲載ページ数). 出版社名. | * 図書の一部の場合 |
| 多摩秋男, 小杉冬子(2020). 記事タイトル. Web サイト名. URL.(検索日: 年 月 日) | * Web サイトの場合 |
| 横浜朝美, 溝口夕子, 登戸星太(2019). 論文タイトル. 掲載雑誌名, 卷号数. 掲載ページ. | * 複数名の論文の場合 |

*出典明示の仕方はハーバード方式、

文献の書き方は APA スタイル(アルファベット順)とする。

川崎市看護協会の看護研究・活動報告会の集録原稿の書き方 —書式の統一のお願い—

* 1 行空ける

* □はスペース

△△△△△△△△△△病院

○川崎花子 高津太郎 中原看子 宮前二郎

キーワード：集録原稿□書き方□統一□見本

* 1 行空ける

I. はじめに

II. 目的

A horizontal bar consisting of 24 black squares of equal width, followed by a small open square.

III. 方法

1. 内容：■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

1) [REDACTED]

(1) ████ ████ ████ ████ ████ ████ ████ ████ ████

□①

□②

2. 対象：

3. [REDACTED] :

IV. 倫理的配慮

本報告は所属

利益が生じることがないよう配慮した。

□ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

表1 2000年

表 1

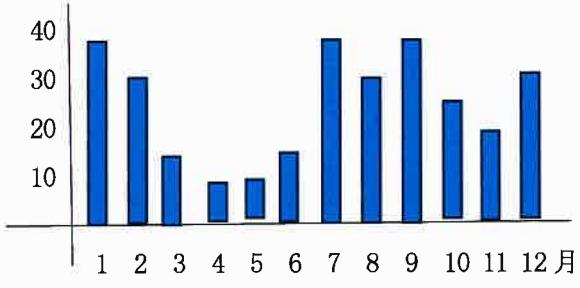


図 1 △△△△△

VI. 実践への示唆

□本報告に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はない。

VIII. 引用文献

- | | |
|---|--------------|
| 麻生春子(2021). 論文タイトル. 掲載雑誌名, 卷号数. 掲載ページ. | * 論文の場合 |
| 川崎夏美(2018). 章タイトル. 編集者名. 図書名(掲載ページ数). 出版社名. | * 図書の一部の場合 |
| 多摩秋男, 小杉冬子(2020). 記事タイトル. Web サイト名. URL.(検索日 : 年 月 日) | * Web サイトの場合 |
| 横浜朝美, 潟口夕子, 登戸星太(2019). 論文タイトル. 掲載雑誌名, 卷号数. 掲載ページ. | * 複数名の論文の場合 |

*出典明示の仕方はハーバード方式、

文献の書き方は APA スタイル(アルファベット順)とする。